

【表紙】

【提出書類】 四半期報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第1項

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成28年8月12日

【四半期会計期間】 第38期第1四半期(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)

【会社名】 株式会社アコーディア・ゴルフ

【英訳名】 Accordia Golf Co., Ltd.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 田代祐子

【本店の所在の場所】 東京都渋谷区渋谷二丁目15番1号 渋谷クロスタワー

【電話番号】 03-6688-1500(代表)

【事務連絡者氏名】 取締役常務執行役員 鈴木隆文

【最寄りの連絡場所】 東京都港区南青山三丁目3番3号 リビエラ南青山ビル

【電話番号】 03-6688-1506(部門代表)

【事務連絡者氏名】 取締役常務執行役員 鈴木隆文

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

第一部 【企業情報】

第1 【企業の概況】

1 【主要な経営指標等の推移】

回次 会計期間	第37期 第1四半期 連結累計期間	第38期 第1四半期 連結累計期間	第37期
	自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日	自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日	自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日
営業収益 (千円)	13,318,907	13,039,156	48,549,900
経常利益 (千円)	2,801,844	2,382,292	8,142,047
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益 (千円)	1,641,450	1,674,092	5,459,990
四半期包括利益又は包括利益 (千円)	1,642,759	1,661,596	5,427,409
純資産額 (千円)	46,261,086	49,162,133	50,045,664
総資産額 (千円)	160,839,503	152,116,292	152,054,243
1株当たり四半期(当期) 純利益金額 (円)	23.28	23.74	77.44
潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益金額 (円)			
自己資本比率 (%)	28.6	32.1	32.7
営業活動による キャッシュ・フロー (千円)	328,825	523,139	12,569,585
投資活動による キャッシュ・フロー (千円)	1,490,666	752,912	1,097,897
財務活動による キャッシュ・フロー (千円)	1,572,202	723,758	12,954,588
現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高 (千円)	6,876,737	4,750,230	4,197,937

- (注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。
2. 営業収益には、消費税等は含まれておりません。
3. 第37期第1四半期連結累計期間、第37期及び第38期第1四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

2 【事業の内容】

当第1四半期連結累計期間において、当社グループ(当社及び当社の関係会社)において営まれている事業の内容に重要な変更はありません。

また、主要な関係会社についても異動はありません。

第2 【事業の状況】

1 【事業等のリスク】

当第1四半期連結累計期間において、当四半期報告書に記載した事業の状況、経理の状況等に関する事項のうち、投資者の判断に重要な影響を及ぼす可能性のある事項の発生又は前事業年度の有価証券報告書に記載した「事業等のリスク」についての重要な変更はありません。

なお、重要事象等は存在していません。

2 【経営上の重要な契約等】

当第1四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

3 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

当社グループの事業は、ゴルフ事業及びこれに付帯する業務の単一事業であり、また、本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び在外支店等がないため、セグメント情報による記載は行っていません。

(1)経営成績の分析

当第1四半期連結累計期間における当社グループが属するゴルフ業界は、プレー需要は総じて安定して推移した一方、全国的に高温、西日本では多雨となるなか、やや低調に推移いたしました。

このような状況の下、当社グループは、運営施設の集客に取り組む一方、2017年3月期（平成28年度）を最終年度とする新中期経営計画（Accordia Vision2017）における基本戦略（「循環型ビジネス・モデルによるキャピタルゲイン創出」「運営受託事業拡大による安定的キャッシュ創出」）を進め、以下の経営施策に取り組みました。

（ゴルフ場運営事業）

お客様にリーズナブルな価格で価値のある商品・サービスを気軽に楽しんでいただける仕組みの構築を進めるとともに、ゴルフ場ブランドや当社独自のポイントプログラム、ゴルフ練習場との連携強化など集客策を進めましたが、九州地方における平成28年熊本地震の影響に伴うプレー自粛や西日本における多雨などの影響および前期におけるゴルフ場2コースの売却に伴い、当第1四半期連結累計期間におけるゴルフ場入場者数（当社グループの保有コースおよび運営受託契約を締結しているゴルフ場の入場者数）は、224万人（前年同期比8万人減少）となりました。

（ゴルフ場の取得とゴルフ場ポートフォリオの最適化）

ゴルフ場取得案件に対して、第2四半期以降の取得を目指して選別の強化を進めています。当第1四半期連結累計期間末の運営ゴルフ場数は136コース（保有43コース、ゴルフ場の運営に係る契約締結93コース）です。

（ゴルフ練習場運営事業）

充実した練習環境の提供やスクールの運営、ゴルフ場への送客など連携を深めるなどサービスの強化を進め、集客策を進めました。なお、当第1四半期連結累計期間末の運営ゴルフ練習場数は26ヶ所です。

（ビジネス・トラストによるアセットライト取引等）

当社は、さらなる資産効率の改善等を目的として、保有するゴルフ場の収益向上を図り、収益性の安定が確認されたゴルフ場に関しましては、追加的なアセットライト取引の準備を鋭意進めております。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、営業収益が、前第1四半期連結累計期間と比較し（以下対前年同期比という）279,750千円（2.1%）減少の13,039,156千円となりました。

営業利益は、営業収益減少の影響を受けたものの、グループ全体でコスト削減の取組みを行ったこと等により、対前年同期比176,752千円（6.8%）減少の2,426,835千円にとどまりました。

経常利益は、持分法による投資利益が231,023千円減少したこと等により、対前年同期比419,551千円（15.0%）減少の2,382,292千円となりました。

親会社株主に帰属する四半期純利益は、前第1四半期連結累計期間に発生した権利譲渡益350,000千円が当第1四半期連結累計期間にはなかったものの、法人税等調整額の減少に伴い法人税等合計が694,689千円減少したこと等により、対前年同期比32,642千円（2.0%）増加の1,674,092千円となりました。

(2)財政状態の分析

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末と比較して62,048千円増加し152,116,292千円となりました。増加の主な内容は、出資金の払戻等により投資有価証券が874,458千円減少したものの、現金及び預金が552,293千円増加したこと、主にゴルフ用品の拡販を目的として商品が173,941千円増加したこと及び流動資産のその他に含まれる前払費用が268,044千円増加したこと等によるものであります。

(負債)

負債合計は、前連結会計年度末と比較して945,579千円増加し102,954,158千円となりました。増加の主な内容は、未払法人税等が1,344,369千円減少したものの、新規借入により短期借入金が2,300,000千円増加したこと等によるものであります。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末と比較して883,530千円減少し49,162,133千円となりました。減少の主な内容は、当第1四半期連結累計期間の親会社株主に帰属する四半期純利益1,674,092千円と利益剰余金からの配当2,538,164千円を差し引き利益剰余金が864,071千円減少したこと等によるものであります。

(3)キャッシュ・フローの状況の分析

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前第1四半期連結会計期間末と比較して2,126,507千円減少し4,750,230千円となりました。

各活動別のキャッシュ・フローの状況につきましては以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間において営業活動により得られた資金は、前第1四半期連結累計期間と比較して194,313千円増加し523,139千円となりました。増加の主な内容は、税金等調整前四半期純利益が655,762千円減少し、法人税等の支払額が413,604千円増加したものの、前第1四半期連結累計期間にあった権利譲渡益350,000千円が当第1四半期連結累計期間にはなかったこと及び未払金の増減額が510,818千円減少したこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間において投資活動により得られた資金は前第1四半期連結累計期間と比較して737,754千円減少し752,912千円となりました。減少の主な内容は、前第1四半期連結累計期間にあった権利譲渡益による収入350,000千円が当第1四半期連結累計期間にはなかったこと及び出資金の分配による収入が547,017千円減少したこと等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間において財務活動により使用した資金は723,758千円となりました。前第1四半期連結累計期間において財務活動により得られた資金は1,572,202千円であったため、前年同期比で2,295,960千円の減少となりました。減少の主な内容は、短期借入金の純増減額が2,240,000千円減少したこと等によるものであります。

(4)事業上及び財務上の対処すべき課題

当第1四半期連結累計期間において、事業上及び財務上の対処すべき課題に重要な変更及び新たに生じた課題はありません。

第3 【提出会社の状況】

1 【株式等の状況】

(1) 【株式の総数等】

【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	399,000,000
計	399,000,000

【発行済株式】

種類	第1四半期会計期間 末現在発行数(株) (平成28年6月30日)	提出日現在 発行数(株) (平成28年8月12日)	上場金融商品取引所 名又は登録認可金融 商品取引業協会名	内容
普通株式	84,739,000	84,739,000	東京証券取引所 (市場第一部)	単元株式数は100株でありま す。
計	84,739,000	84,739,000		

(2) 【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

(3) 【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

(4) 【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

(5) 【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式 総数増減数 (株)	発行済株式 総数残高 (株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金 増減額 (千円)	資本準備金 残高 (千円)
平成28年6月30日		84,739,000		10,940,982		14,140,470

(6) 【大株主の状況】

当四半期会計期間は第1四半期会計期間であるため、記載事項はありません。

(7) 【議決権の状況】

当第1四半期会計期間末日現在の議決権の状況については、株主名簿の記載内容が確認できず、記載することができませんので、直前の基準日である平成28年3月31日の株主名簿により記載しております。

【発行済株式】

平成28年3月31日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式			
議決権制限株式(自己株式等)			
議決権制限株式(その他)			
完全議決権株式(自己株式等)	(自己保有株式) 普通株式 14,234,400		
完全議決権株式(その他)	普通株式 70,500,500	705,005	
単元未満株式	普通株式 4,100		1単元(100株)未満の株式
発行済株式総数	84,739,000		
総株主の議決権		705,005	

- (注) 1 証券保管振替機構名義の株式はありません。
2 「単元未満株式」には、当社所有自己株式33株が含まれております。

【自己株式等】

平成28年3月31日現在

所有者の氏名 又は名称	所有者の住所	自己名義 所有株式数 (株)	他人名義 所有株式数 (株)	所有株式数 の合計 (株)	発行済株式 総数に対する 所有株式数 の割合(%)
(自己保有株式) 株)アコーディア・ゴルフ	東京都渋谷区渋谷二丁目 15番1号 渋谷クロスタワー	14,234,400		14,234,400	16.8
計		14,234,400		14,234,400	16.8

2 【役員の状況】

該当事項はありません。

第4 【経理の状況】

1. 四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」(平成19年内閣府令第64号。以下「四半期連結財務諸表規則」という。)に基づいて作成しております。

なお、四半期連結財務諸表規則第5条の2第2項により、四半期連結キャッシュ・フロー計算書を作成しております。

2. 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第1四半期連結会計期間(平成28年4月1日から平成28年6月30日まで)及び第1四半期連結累計期間(平成28年4月1日から平成28年6月30日まで)に係る四半期連結財務諸表について、有限責任監査法人トーマツによる四半期レビューを受けております。

1 【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,197,937	4,750,230
営業未収入金	2,409,656	2,328,195
商品	1,806,738	1,980,680
原材料及び貯蔵品	121,417	147,662
その他	2,491,298	3,132,117
貸倒引当金	133,218	133,042
流動資産合計	10,893,830	12,205,843
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	20,127,474	19,924,752
ゴルフコース	43,914,033	43,917,710
土地	29,955,191	29,967,710
その他（純額）	4,651,225	4,836,297
有形固定資産合計	98,647,925	98,646,471
無形固定資産		
のれん	8,558,306	8,230,070
その他	2,553,544	2,487,085
無形固定資産合計	11,111,850	10,717,155
投資その他の資産		
投資有価証券	21,305,216	20,430,757
長期貸付金	539,428	536,428
その他	9,817,965	9,840,609
貸倒引当金	261,973	260,973
投資その他の資産合計	31,400,637	30,546,821
固定資産合計	141,160,413	139,910,448
資産合計	152,054,243	152,116,292

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,642,999	1,904,607
短期借入金	500,000	2,800,000
コマーシャル・ペーパー	4,998,350	4,998,568
1年内返済予定の長期借入金	39,623,821	37,619,523
未払法人税等	2,367,601	1,023,232
引当金	1,305,391	862,045
その他	7,961,912	8,842,926
流動負債合計	58,400,076	58,050,904
固定負債		
長期借入金	16,779,482	18,495,701
入会保証金	9,990,634	9,909,646
その他	16,838,385	16,497,905
固定負債合計	43,608,502	44,903,253
負債合計	102,008,579	102,954,158
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,940,982	10,940,982
資本剰余金	14,122,481	14,122,481
利益剰余金	44,769,284	43,905,212
自己株式	19,928,179	19,928,179
株主資本合計	49,904,569	49,040,497
その他の包括利益累計額		
繰延ヘッジ損益	114,750	115,991
為替換算調整勘定	6,247	21,759
その他の包括利益累計額合計	120,997	137,751
新株予約権	140,424	140,424
非支配株主持分	121,668	118,963
純資産合計	50,045,664	49,162,133
負債純資産合計	152,054,243	152,116,292

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第1四半期連結累計期間】

	(単位：千円)	
	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
営業収益	13,318,907	13,039,156
営業費用		
事業費	9,761,239	9,557,455
販売費及び一般管理費	954,080	1,054,865
営業費用合計	10,715,319	10,612,321
営業利益	2,603,587	2,426,835
営業外収益		
受取利息	4,456	3,767
持分法による投資利益	460,399	229,376
受取賃貸料	33,973	15,866
その他	50,167	20,917
営業外収益合計	548,997	269,928
営業外費用		
支払利息	306,634	265,142
シンジケートローン手数料	8,500	8,500
その他	35,606	40,829
営業外費用合計	350,740	314,471
経常利益	2,801,844	2,382,292
特別利益		
固定資産売却益	435	13,819
保険差益	58	20,607
受取補償金	32,639	-
債務免除益	264	1,126
権利譲渡益	350,000	-
受取和解金	-	62,910
特別利益合計	383,397	98,463
特別損失		
固定資産除売却損	15,653	2,983
災害による損失	289	346
支払補償費	36,110	-
特別損失合計	52,053	3,329
税金等調整前四半期純利益	3,133,188	2,477,426
法人税、住民税及び事業税	1,164,730	910,631
法人税等調整額	329,035	111,555
法人税等合計	1,493,765	799,075
四半期純利益	1,639,422	1,678,350
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失()	2,027	4,257
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,641,450	1,674,092

【四半期連結包括利益計算書】

【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
四半期純利益	1,639,422	1,678,350
その他の包括利益		
持分法適用会社に対する持分相当額	3,336	16,753
その他の包括利益合計	3,336	16,753
四半期包括利益	1,642,759	1,661,596
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,644,786	1,657,338
非支配株主に係る四半期包括利益	2,027	4,257

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	3,133,188	2,477,426
減価償却費	718,671	734,189
のれん償却額	313,276	328,372
貸倒引当金の増減額(は減少)	401	1,175
賞与引当金の増減額(は減少)	276,661	264,855
ポイント引当金の増減額(は減少)	117,442	25,550
株主優待引当金の増減額(は減少)	191,307	204,040
受取利息	4,456	3,767
支払利息	306,634	265,142
持分法による投資損益(は益)	460,399	229,376
固定資産除売却損益(は益)	15,218	10,835
権利譲渡益	350,000	-
売上債権の増減額(は増加)	7,069	81,460
仕入債務の増減額(は減少)	217,087	261,608
未払金の増減額(は減少)	606,576	95,757
前受収益の増減額(は減少)	424,994	418,577
その他	248,338	200,977
小計	2,569,751	3,146,342
利息の受取額	14,181	7,549
利息の支払額	302,936	264,977
法人税等の支払額	1,952,171	2,365,775
営業活動によるキャッシュ・フロー	328,825	523,139
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	335,682	229,047
有形固定資産の売却による収入	15,927	23,900
無形固定資産の取得による支出	47,036	131,152
権利譲渡による収入	350,000	-
出資金の分配による収入	1,634,097	1,087,079
短期貸付金の増減額(は増加)	59,800	90
その他	66,839	2,041
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,490,666	752,912

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（は減少）	4,540,000	2,300,000
コマーシャル・ペーパーの純増減額（は減少）	8,162	7,229
長期借入れによる収入	-	600,000
長期借入金の返済による支出	211,576	888,078
配当金の支払額	2,232,372	2,249,002
ファイナンス・リース債務の返済による支出	450,505	417,515
非支配株主への配当金の支払額	6,060	6,962
長期預り金の返還による支出	59,121	54,969
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,572,202	723,758
現金及び現金同等物の増減額（は減少）	3,391,694	552,293
現金及び現金同等物の期首残高	3,485,043	4,197,937
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,876,737	4,750,230

【注記事項】

(継続企業の前提に関する事項)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

該当事項はありません。

(会計方針の変更等)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理)

該当事項はありません。

(四半期連結損益計算書関係)

売上高の季節的変動

前第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年6月30日)及び当第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)

ゴルフは屋外スポーツであり、当企業グループの営業収益及び営業費用は、気候が穏やかな春・秋に該当する第1四半期および第3四半期に高く、気候の厳しい夏・冬に該当する第2四半期および第4四半期に低くなる傾向があります。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
現金及び預金	6,876,737千円	4,750,230千円
預入期間3ヶ月超の定期預金	千円	千円
現金及び現金同等物	6,876,737千円	4,750,230千円

(株主資本等関係)

前第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年6月30日)

配当金に関する事項

配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成27年6月29日 定時株主総会	普通株式	2,538,166	36円00銭	平成27年3月31日	平成27年6月30日	利益剰余金

当第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)

配当金に関する事項

配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成28年6月29日 定時株主総会	普通株式	2,538,164	36円00銭	平成28年3月31日	平成28年6月30日	利益剰余金

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年6月30日)

当企業グループの事業は、ゴルフ事業及びこれに付帯する業務の単一事業であり、また、本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び在外支店等がないため、該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)

当企業グループの事業は、ゴルフ事業及びこれに付帯する業務の単一事業であり、また、本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び在外支店等がないため、該当事項はありません。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
1株当たり四半期純利益金額	23円28銭	23円74銭
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する四半期純利益金額(千円)	1,641,450	1,674,092
普通株主に帰属しない金額(千円)		
普通株式に係る親会社株主に帰属する 四半期純利益金額(千円)	1,641,450	1,674,092
普通株式の期中平均株式数(株)	70,504,622	70,504,567

(注) 前第1四半期連結累計期間及び当第1四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2 【その他】

該当事項はありません。

第二部 【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成28年8月10日

株式会社アコーディア・ゴルフ
取締役会 御中

有限責任監査法人 トーマツ

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 小野 敏 幸 印

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 小口 誠 司 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社アコーディア・ゴルフの平成28年4月1日から平成29年3月31日までの連結会計年度の第1四半期連結会計期間（平成28年4月1日から平成28年6月30日まで）及び第1四半期連結累計期間（平成28年4月1日から平成28年6月30日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書、四半期連結キャッシュ・フロー計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社アコーディア・ゴルフ及び連結子会社の平成28年6月30日現在の財政状態並びに同日をもって終了する第1四半期連結累計期間の経営成績及びキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

(注) 1. 上記は四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社（四半期報告書提出会社）が別途保管しております。

2. XBRLデータは四半期レビューの対象には含まれていません。